

令和元年度 経営目標の達成状況（コロナウイルス感染症の影響を受けた経営目標）

I. 最重点目標(成果測定指標)							
戦略目標	成果測定指標	単位	H30実績	R1目標	R1実績	R1実績 ※新型コロナウイルスの影響を受け なかった場合の実績〔推計〕	ウェイト
① 施設(ピースおおさか)の利用促進	入館者数	人	69,539	78,000	65,980	71,514	20

<b>未達成の 要因と分析</b>	【要因】①学校関係 ②学校以外 ③その他（外的要因）
	<b>【分析】</b> ①学校関係 ・教員の平和研修の機会の減少によるピースおおさかの知名度の低下。 ・教育関係権限を移譲された中核市は、教員研修等を市内で実施する傾向がある。 ・カリキュラムの増加により、校外学習の時間が奪われている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、2月及び3月に予約されていた23校（3477人）がキャンセルとなった。 ②学校以外 ・入館者数については企画事業等の効果もあり、1月末時点(※)の段階では前年度より2,325人増（+3.9%）となったが、即効性のある事業展開が十分でなかった。 ・訪日韓国人観光客の減少により、韓国人の来館者数が前年度より681名減（-68.9%）となった。※2・3月は新型コロナウイルスの影響のため、1月末時点とする。 ③その他（外的要因） ・台風による8月15日の終戦の日平和祈念事業の中止。 ・新型コロナウイルス感染症による2月29日からの臨時休館。

新型コロナウイルスの影響を受け、目標未達成となった「R1実績」内訳等詳細〔推計〕

新型コロナウイルスの市中での感染拡大が懸念された2月以降、来館者数が減少。2月29日より閉館  
 2月及び3月の入館者数を、過去3か年平均値に置き換えて算出  
 H29年2月：5,175人、H30年2月：4,634人、H31年2月：4,892人 →3か年の2月平均来館者数：4,900人（R2年2月：3,302人 △1,598人）  
 H29年3月：3,221人、H30年3月：4,293人、H31年3月：4,294人 →3か年の3月平均来館者数：3,936人（R2年3月：0人 △3,936人）  
 ●R1年度にコロナの影響を受けなかった場合の実績推計：65,980人+1,598人（3か年平均の2月分との差）+3,936人（3か年平均の3月分）=71,514人  
 R1年度目標値は未達成ではあるが、H30年度実績値以上は達成できたと推測される。

令和元年度 経営目標の達成状況（新型コロナウイルス感染症の影響を受けた経営目標）

I. 最重点目標(成果測定指標)

戦略目標	成果測定指標	単位	H30実績	R1目標	R1実績	R1実績 ※新型コロナウイルスの影響を受け なかった場合の実績〔推計〕	ウェイト
② 運営コストの抑制	入館者一人当たりの事業費	千円	1.2	1.1	1.3	1.2	10

未達成の  
要因と分析

- ・入館者数が目標に未達成となった。
- ・職務用のパソコン等の更新や図書整理にかかる費用が増加。

新型コロナウイルスの影響を受け、目標未達成となった「R1実績」内訳等詳細〔推計〕

新型コロナウイルスの市中での感染拡大が懸念された2月以降、来館者数が減少。2月29日より閉館。

入館者数を、コロナ反映前を想定した実績値（71,514人）をもとに算出した場合、85,523,082円÷71,514人=1,195円

これにより、円単位で見ると、R1目標値（1,100円）は未達成ではあるが、前年度実績値（1,213円）以上は達成できたと推測される。

※ただし、令和元年度目標は千円単位としていたことから、千円単位で表記すると上表のとおりとなり、前年度実績値と同値となる。